



デュアルノード構成システム内のノードの交換作業のみに使用してください。2つ目のノードを追加する場合は『ztC Edge 100i/110i システム: ノードを追加する』を参照してください。

ztC Edge 100i / 110i システム: ノードを交換する

交換コンポーネント



ztC Edge ノード



電源アダプタ
(既存の電源ケーブルと併用)

1 交換するノードの位置を確認します。障害のあるノードは電源が (自動で) オフにされているか、電源がオンで SYS LED がオフまたは緑に点灯 (非正常) しています。ノードの電源が既にオフになっている場合はステップ 3 に進みます。



SYS

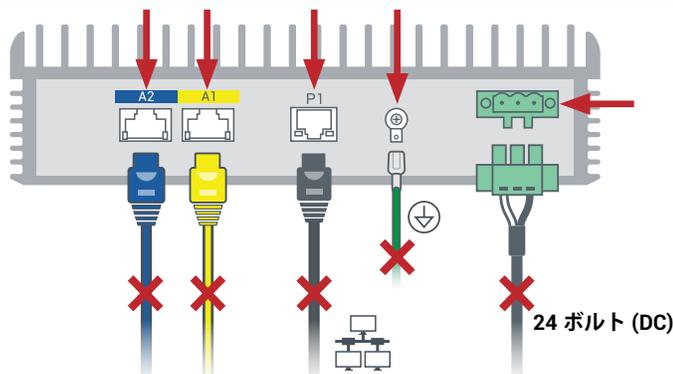


SYS

2 障害のあるノードの電源がオンになっている場合、ztC Edge コンソールを開いて、シャットダウンを妨げている問題を解決します。たとえば、正常なノード上でエラーとなったネットワーク接続は、障害のあるノードへの依存の原因となり得ます。問題を解決して障害のあるノードをシャットダウンします。

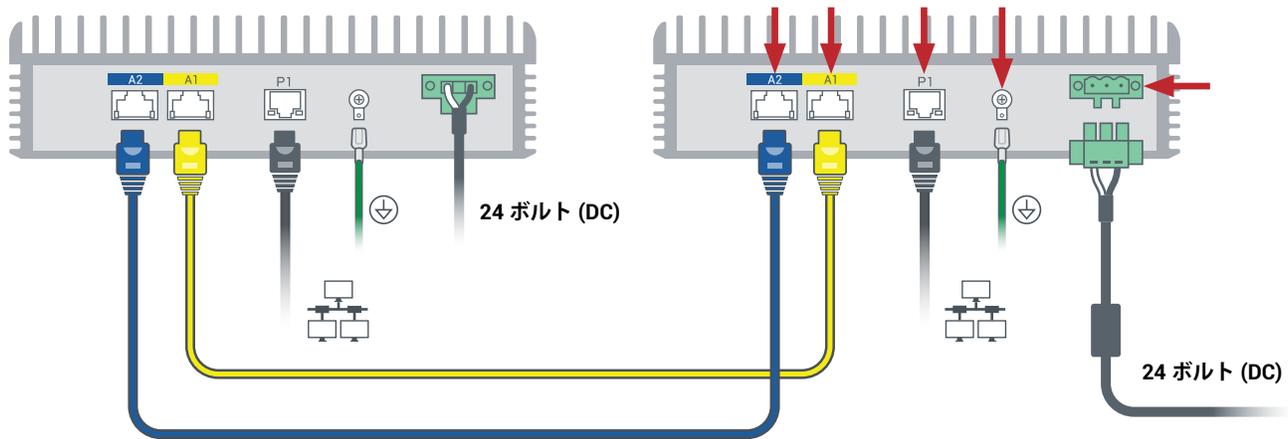


3 障害のあるノードから電源ケーブルを切断し、次にネットワーク ケーブル (および該当する場合はシグナル グランド線) を切断して、システムからノードを物理的に取り除きます。レールや壁に取り付けられているノードの場合、既存のマウント キットを障害のあるノードから取り除き、交換したノードに設置し直します。必要に応じて電源アダプタを交換します。

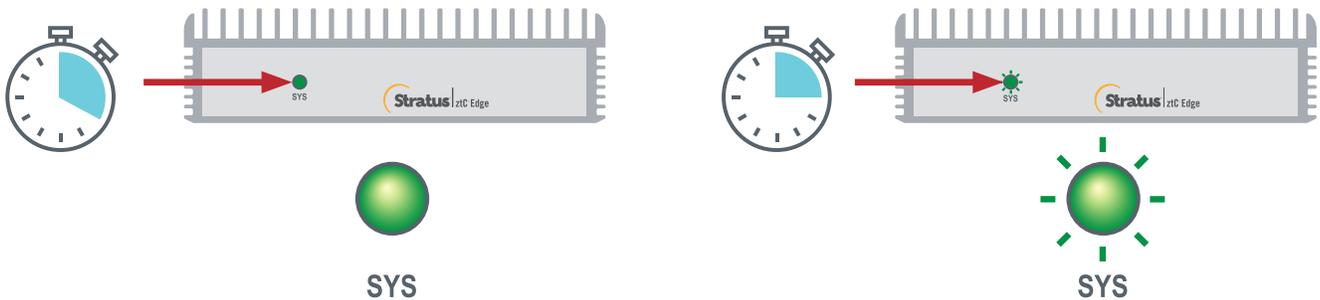


24 ボルト (DC)

4 交換したノードをシステムに追加します。ネットワーク ケーブル (および該当する場合はシグナル グランド線) を差し込み直し、電源を再接続してノードを自動的に電源オンにします。これでノードの交換が完了します。ユーザによる入力なしでシステムが同期を開始します。



5 20 分後に SYS LED がオフから緑の点灯に切り替わり、交換ノード上のソフトウェアが起動したことを示します。さらに 15 分後に SYS LED が点滅し始め、システムが正常であることを示します。



6 ztC Edge コンソールにログオンしてシステムの正常性を確認します。仮想マシンの同期には数時間かかる場合があります。その後、未解決の問題がないことを示す緑のチェックマークがダッシュボードに表示されます。



ztC Edge のリリース ノートとマニュアルについては、
<http://ztcedgedoc.stratus.com> にアクセスしてください。

ナレッジ ベース記事やソフトウェア ダウンロードを含むその他の ztC Edge 自己解決用リソースについては、Stratus カスタマ サービス サイト (<http://www.stratus.com/support>) にアクセスしてください。

パーツ番号: R013Z-02 | 発行日: 2021 年 8 月

リリース番号: Stratus Redundant Linux リリース 2.3.0.0

仕様と説明は概要であり、通知なしに変更される場合があります。

Stratus および Stratus ロゴは Stratus Technologies Ireland, Ltd. の登録商標です。Stratus Technologies ロゴ、Stratus 24x7 ロゴ、および ztC は Stratus Technologies Ireland, Ltd. の商標です。

その他すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

©2021 Stratus Technologies Ireland, Ltd. All rights reserved.